



「長五郎餅本舗」
父・藤田 典生さん 息子・藤田 貴大さん

本来の価値を尊び、質実に商う

てんこつ

父「その昔、北野大茶会で太閤さんに献上して
たいそうお気に召されたのが
初代・長五郎がこしらえた餡入りの餅や」

子「今から四百三十年前
太閤さんに長五郎餅と名付けてもらった由来ですね」

父「餅と餡と砂糖だけでつくる長五郎餅は
素材本来の滋味を引き立てるのが大切や。
ごまかしのきかへんてんこつな餅やないとあかん」

子「かわらへん味を求めて来られる
たくさんのお客さんのためにも
この餅のように誠実でありたいと思います」

父「そうや。つくり手もてんこつであらんとな」

「天骨」の漢字を充てる「てんこつ」の意味は自
然に備わったそのもの本来の性分や才能、価
値のこと。また、がっしりとした様子。言葉・容
姿を飾らない無骨さや素朴さを表現すると
きに使われる京ことば。質実剛健な人を「て
んこつな人やな」という風に使われる。



「ON YOUR SIDE ～一緒にうれしい～」京都中央信用金庫は地域の歴史や文化をささえる活動を応援します。

京都中央信用金庫

京都市下京区四条通烏丸西入ル TEL.075-223-2525 FAX.0120-201-580 (フリーダイヤル) www.chushin.co.jp

